

特選講師情報

リストNo 15889

2026/08

講師派遣の **ブレンバンク** 株式会社

〒530-0055

大阪市北区野崎町6-7大阪北野ビル

TEL:06-6315-7591 FAX:06-6315-0506

担当者：大瀬 恵美

●講演会をする場合は

- ①講演時間は、標準90分です。
- ②講演企画料は、源泉税込み(単位万円)です。
- ③講演企画料には、消費税が別途必要です。
- ④実施の場合は、旅費(交通費・宿泊費)が必要です。
- ⑤※印は、旅費2名分が必要です。

■ 講 師 陣 (敬称略)



講演料： B-C

講演60分(+Q&A15分は可能)

● 経済指標の見方と企業分析の勘所

エミン・ユルマズ

エコノミスト/グローバルストラテジスト

レディーバードキャピタル合同会社代表。トルコ・イスタンブール出身。日本に留学し東京大学理科一類に一般受験で合格、その後同大学院にて生命工学修士を取得。2006年野村證券に入社し、M&Aアドバイザー業務に携わった。2024年レディーバードキャピタルを設立。日本最大規模のポーカー大会「ジャパンオープン」で優勝するなど、ポーカープレイヤー「JACK」としても活躍している。著書に『エブリシング・バブルの崩壊』(集英社)、『世界インフレ時代の経済指標 目先のイベントにジタバタしない“大局観”が手に入る』(かんき出版)、『エミン流 会社四季報の読み方』(東洋経済新報社)など多数。

(他のテーマ) ■ 世界経済・為替・日本株の見通し
■ 世界経済の展望とグローバル投資戦略



講演料： B

専門はロシアの軍事・安全保障政策、宇宙政策、危機管理政策など。

● 日本の安全保障：大文字と小文字で語る

小泉 悠

東京大学先端科学技術研究センター 准教授

1982年千葉県生まれ。'05年早稲田大学社会科学部卒業。'07年同大学大学院政治学研究科修了(政治学修士)。民間企業勤務。'09年外務省国際情報統括官組織専門分析員。'10年ロシア科学アカデミー世界経済国際関係研究所客員研究員。'11年(公財)未来工学研究所研究員就任。主な著書に『ロシア軍は生まれ変わるか』(東洋書店'11年)、『図解]武器・兵器の秘密』(PHP 研究所'14年)、『軍事大国ロシア』(作品社'16年)、『プーチンの国家戦略 岐路に立つ「強国」ロシア』(東京堂出版'16年)。TV、ラジオなどのメディア出演多数。

(他のテーマ) ■ 中距離ミサイルをめぐる東アジア情勢
■ ロシア・ウクライナ戦争と日本の安全保障



講演料： B

● リーダー3000人の取材から見えてきた『新しい時代を乗り越える人材力』

谷本 有香

Forbes JAPAN 執行役員 Web編集長

証券会社、Bloomberg TVで金融経済アンカーを務めた後、'04年米国でMBA取得。日経CNBCキャスター、同社初女性コメンテーターとして従事。'11年よりフリーのジャーナリストに。3,000人を超える世界のVIPにインタビューした実績をもつ。'14年北京大学外資企業(EMBA)修了。現在、経済系シンポジウムのモデレーター、政府系スタートアップコンテストやオープンイノベーション大賞審査員、企業役員・アドバイザーとしても活動。受賞に日経映像2010年度年間優秀賞、日経CNBC社長賞。TV出演に、TBS「坂上&指原のつぶねない店」、MX「モーニングCROSS」、TBS「ヒビット」、TV朝日「サンデースクランブル」、毎日放送「ミント!」他、フジTV「ユアタイム」、BS11「報道ライブ インサイトOUT」など。ラジオ出演に、J-WAVE「I AM THE PLANET」News Expert、

(他のテーマ) ■ 次世代、世界で勝てる リーダーシップ
■ この5年間で働き方は変化したのか



講演料： B

※テーマのご相談は可能です。日本テレビ系「シューイチ」コメンテーター

● 成功事例に学ぶイノベーションを起こす企業の条件

渋谷 和宏

経済ジャーナリスト・作家

1959年横浜生まれ。84年日経BP社入社。日経ビジネス編集部、日経エンタテインメント編集部、出版局編集を経て、日経ビジネス編集部の副編集長としてのデスク業務と並行して、別冊ムック企画を担当。2001年から日経ビジネスアソシエ開発を兼務し、02年4月に創刊、編集長に就任。日経ベンチャー、日経エコノミー等、ビジネス局長時に日経ビジネス、日経ビジネスアソシエ等の発行人、統合コンテンツ局長時に日経BPネットの発行人等を務める。14年に独立。執筆、講演や日本テレビ系「シューイチ」コメンテーター、TBSラジオ渋谷和宏・ヒントパーソナリティ、BS-TBS「まるわかり! 日曜 ニュース深堀」メインキャスターとして活躍中。

(他のテーマ) ■ 日本経済の行方〜輝く組織・輝く人とは
■ ビジネス環境の変化をどう捉え経営に活かすか



講演料： B

著書『頭のいい人が話す前に考えていること』で注目

● こう使えば仕事で生きる生成AI

安達 裕哉

ティネクト㈱代表取締役/ワークワンダース㈱代表取締役CEO

デロイトトーマツ コンサルティングにて品質マネジメント、人事などの分野でコンサルティングに従事した後、監査法人トーマツの中小企業向けコンサルティング部門の立ち上げに参画。大阪支社長、東京支社長を歴任したのち2013年5月にwebマーケティング、コンテンツ制作を行う「ティネクト株式会社」を設立。ビジネスメディア「Books&AppS」を運営。23年7月に生成AIコンサルティング、およびAIメディア運営を行う「ワークワンダース株式会社」を設立。ICJ2号ファンドによる調達を実施(1.3億円)。著書『頭のいい人が話す前に考えていること』(ダイヤモンド社)が、82万部(25年3月時点)を売り上げる。(23年・24年上半期に日本で一番売れたビジネス書・トーハン調べ/日販調べ)

(他のテーマ) ■ AIがもたらす、人手不足解消の処方箋

■ 頭のいい人は、なぜ“話す前”に考えるのか? ~伝わる人、成果を出す人の思考と言語のデザイン



講演料： A

コトグループ「ザ・ニュースペーパー」の元メンバー

● 伝わる話し方・伝わらない話し方の違い

桑山 元

講師/俳優/お笑い芸人

早稲田大学を卒業後、興亜火災海上保険株式会社(現・損保ジャパン)入社。本社にて短期資金運用担当者として1,000億円の運用資金を任される。その後、メインバンク本店を担当する部署で法人営業を経験。退社後は声優養成所を経て、ニュースに特化したコトグループ、ザ・ニュースペーパーに19年間所属。年間100ステージ以上をこなした。テレビ番組のリポーターやコメンテーターも経験し、現場対応力には定評がある。一貫してニュースという難しい題材を「わかりやすく」「面白く」伝えることに取り組んできた。2022年、ザ・ニュースペーパーを退団し、講師に転身。ビジネス感覚とエンターテインメント性を併せ持つ稀有な存在として注目されている。

(他のテーマ) ■ Z世代とのギャップを埋めるコミュニケーション

■ “雑談力”で部下の本音を引き出す上司術



講演料： B-C

● 2つの改善で驚くほど健康になれる

～食とメンタルヘルスのつながり

樺沢 紫苑

精神科医、作家、映画評論家

1965年生まれ、札幌出身。'91年札幌医科大学医学部卒業、札幌医大神経精神医学講座入局。大学病院、総合病院、単科精神病院など北海道内8病院に勤務。'04年より3年米国イリノイ大学精神科留学。帰国後、樺沢心理学研究所設立。「メンタル疾患の予防」をミッションにかかげ、毎日更新のYouTube番組、Facebook、Twitterなど。インターネットメディアを駆使し、精神医学、心理学を「わかりやすく」伝える。著書に『読んだら忘れない読書術』(サンマーク出版)『頑張らなければ、病気は治る』(あさ出版)『「苦しい」が「楽しい」に変わる本』(あさ出版)電子書籍『覚えにくい記憶術』(サンマーク出版)など。

(他のテーマ) ■ 100歳時代を生き抜く7つの準備

■ 最強のコンディショニング? 脳を活性化させる7つの習慣



講演料： D

にこやかで明るいキャラクターに加え、バイタリティのあるエネルギッシュな講演が好評

● 人生というゲームの中で～勝つために何をなすべきか

松木 安太郎

サッカー解説者

1957年11月東京都生まれ。小学4年で読売サッカークラブ入部。高校時代GKからDFにポジション変更、ユース代表に選ばれる。16才にして読売サッカークラブ・トップチーム(当時日本リーグ2部)に最年少選手として登録され、メキシコ・ワールドカップ予選、ソウル五輪予選、キリン・カップ等に右サイドバックで出場。1990年現役引退後、読売サッカークラブ・ユース監督、読売サッカークラブ・トップチーム監督を歴任。2001年東京ヴェルディ1969監督に就任。現在は、各地でのサッカー指導の他、パワフルでユーモアセンス溢れた語り口の解説者としても活躍中。

(他のテーマ) ■ 私のサッカー人生(講演70分)

■ 負けてたまるかサッカー人生



講演料： B

とても優しく物腰柔らか。見た目とのギャップも楽しみの1つ!

● 時事ニュースからみた世界史～世界史を現代に生かす

神野 正史

河合塾名古屋 世界史トップ講師

1965年名古屋生まれ。剛柔流空手初段、日本拳法武段。立命館大学文学部史学科卒。出産時、超難産だったため、分娩麻痺により生まれつき右腕が動かない。教壇では、いつも「スキンヘッド」「サングラス」「口髭」「黒スーツ」「金ネクタイ」という出で立ち。ベストセラーの『世界史劇場』シリーズでもわかるように、誰もが分かる立体的に視覚化する真摯な抗議で毎年受講生から絶賛されている。現在は「歴史エヴァンジェリスト」として、執筆、TVラジオ出演、講演、雑誌取材、ゲーム監修など、多彩にこなす毎日。

(他のテーマ) ■

■ 逆境を乗り越えた世界の偉人に学ぶ、最強の成功哲学